

# 社会の質の向上に貢献する 新しい価値の創造へ

CSR活動の詳細は、ウェブサイトで公開しています。  
<http://www.konicaminolta.jp/about/csr/>



エチオピアでの植樹プロジェクト



コニカミノルタプラザでの企画展示



乳がん研究支援のための募金イベント

コニカミノルタは、経営理念である「新しい価値の創造」の実現を追求し、経営ビジョンである「グローバル社会から支持され、必要とされる企業」「足腰のしっかりした、進化し続けるイノベーション企業」となることを目指しています。そのため、事業活動を通じて社会の質を向上させる価値を生み出し、社会的課題の解決に貢献していきたいと考えています。

コニカミノルタのCSR活動は、こうした経営理念・経営ビジョンや「コニカミノルタグループ行動憲章」を基本としています。その理解と実践のよりどころとして、全世界共通の「コニカミノルタ

グループ行動憲章ガイダンス」を作成し、行動憲章の各項目における望ましい行動を示しています。そのなかで、国連が提唱し、コニカミノルタも署名している「グローバル・コンパクト」をはじめ、「世界人権宣言」などの国際的な社会規範を尊重し、その理念に即して行動することを明記しています。

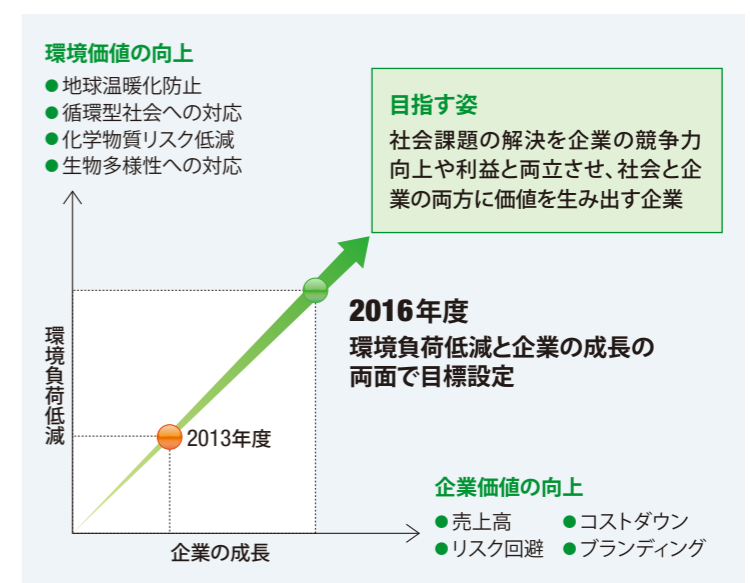


## TOPICS

### 企業成長と環境負荷低減の両立を目指す「中期環境計画2016」を策定

コニカミノルタは、地球温暖化防止や資源循環、生物多様性の保全に向けて、2050年をターゲットとする長期環境ビジョン「エコビジョン2050」を策定しています。このビジョンの実現に向けたアクションプランとして、新たに2016年度をターゲットとする「中期環境計画2016」を策定しました。

この環境計画では、「社会課題の解決を企業の競争力向上や利益と両立させ、社会と企業の両方に価値を生み出す企業」、いわゆるCSV (Creating Shared Value) を実践する企業が、21世紀の社会の要請に答える“Sustainable (持続可能) な企業”であるとの考えに基づき、「環境負荷低減」と「企業の成長」の両面で目標を設定しています。



### 国内外の評価機関から高い評価を獲得

コニカミノルタは、世界的に権威のある社会的責任投資 (SRI) 指標の一つ「Dow Jones Sustainability World Indices」(DJSI World) の構成銘柄に3年連続で採用、さらに「FTSE4Good Global」インデックスでも2004年から連続採用されるなど、国内外のSRI調査機関から高い評価を受けています。2014年1月には、スイスに拠点を置く、世界の代表的なSRI調査・格付会社であるRobecoSAM社によって、「シルバークラス」に選定されました。さらに、企業の気候変動対策に関する国際的な非営利団体CDPが2013年に発表した「CDPジャパン500」において、「気候変動パフォーマンス先進企業」と「気候変動情報開示先進企業」の両方に選定されました。

